

令和6年11月定例教育委員会会議録

1. 日 時 令和6年11月21日（木）午後2時45分～午後4時5分
2. 場 所 岸和田市役所職員会館 2階大会議室
3. 出席者
教育長 大下 達哉 教育長職務代理者 植原 和彦 委 員 谷口 馨
委 員 野口 和江 委 員 和田 郁美
4. 事務局出席者
教育次長兼教育総務部長 藤浪 秀樹／学校教育部長 長岡 英晃
生涯学習部長 池内 正彰／総務課長 柿花 真紀子
学校適正配置推進課長 西河 鉄二／学校給食課長 寺埜 朗
学校管理課長 松下 英俊／産業高校学務課長 橋本 純／学校教育課長 松本 秀規
人権教育課長 松本 真里／生涯学習課長 井出 英明
スポーツ振興課長 河内 みどり／郷土文化課長 井上 慎二／図書館長 宇野 義文
総務課主幹 二宮 明生

開会 午後2時30分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に野口委員を指名した。
傍聴人0名。

○大下教育長

ただいまから、11月定例教育委員会会議を開催します。

報告第69号 令和7年度入園児募集結果について

○大下教育長

報告第69号について、説明をお願いします。

○柿花総務課長

報告第69号につきましては、令和7年度入園児募集結果についてです。

4、5歳児の募集を10月1日、2日に実施しました。10月2日現在の願書受付状況ですが、別紙①をご覧ください。5歳児は新規受付が6名、継続児が215名の合計221名、4歳児は新規受付が29名、継続児が141名の合計170名です。

次に別紙②をご覧ください。4、5歳児の10月2日現在の来年度の入園率は5歳児16%、4歳児12%で若干減少しています。

次に平成31年度から令和7年度の推移について別紙③をご覧ください。2枚目の最後に集計を載せていますが、真ん中あたりの合計数をご覧ください。近年減少傾向が続き、今回、一見100

名以上という大幅な減少に見えますが、来年4月にできる旭太田こども園の1号認定の継続児を含む受付数で1号認定希望者が74名いますので、差し引くと減少は50名程度です。

小規模園で実施している近隣園との交流については、10名未満の園で実施されますが、令和7年度、浜幼稚園と岸城幼稚園、修斉幼稚園と天神山幼稚園、城東幼稚園と山直北幼稚園、山直南幼稚園も山直北幼稚園の4か所で引き続き実施の予定です。東葛城幼稚園は3名となっていますが、小規模特認校である東葛城小学校に準じて取り扱うためこの取り扱いは行いません。

次に、令和4年度から通園区を廃止しています。別紙①で、5歳児の小計の221名のうち、校区外からの申込者は25名おられました。小学校入学までに転居を考えているケースや送迎の都合など理由があり、校区外から幼稚園を選択されています。同様に、4歳児の小計170名のうち、校区外からの申込者は36名おられました。3歳児から幼稚園に通っており4歳児で校区の園に戻らなかったケースや引っ越し予定などです。通園区の廃止により、一定の保護者の選択ニーズに応じているものと考えております。

山滝幼稚園ですが、別紙①のとおり受付数は0名ですが、山滝地区にお住まいの方の中にも他の校区の公立幼稚園を選択されている方もおられます。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○谷口委員

前回の教育委員会会議で申込に関する情報を事前に伺っていたので、予想していましたが、厳しい状況なのだという印象です。公立幼稚園があるのに、地域の方が公立幼稚園を選ばない理由として、地域で今後説明するにあたって、他園に通われているとか、地域でどれだけの人口がいるのか、そのような情報を見える化し分析しておく必要があると考えます。

○柿花総務課長

公立幼稚園を選ばれないという理由の中には、そもそも公立幼稚園を選ばないということの他、様々な理由があるかと思えます。整理しておきたいと思えます。

○野口委員

資料の別紙2におきまして、新条幼稚園、八木北幼稚園、光明幼稚園の来年度の5歳児はそれぞれ15名、15名、10名となっていますが、4歳児が4名、6名、2名と非常に少なくなっております。人口としてはそこまで変動はないと思いますが、新条幼稚園のように来年度の5歳児は15名いるのに、4歳児が4名しか入園しないのには何か考えられる理由はあるのでしょうか。

○柿花総務課長

明確な理由は現時点で分析できていませんが、来年度の新条校区の5歳児15名のうち、14名は今年度の4歳児からの継続児です。人口減とは別に、年度間で変動することは多少あるかと思えます。

○大下教育長

野口委員からのご指摘にありましたが、別紙2では、5歳児の新条幼稚園、八木北幼稚園の入園率は22%、17%なのに、4歳児は6%、7%であり、入園率が大きく落ちていきますので、この辺の分析が必要だと思えます。

○藤浪教育次長兼教育総務部長

新条幼稚園や八木北幼稚園の近くの地域に新設の子ども園が開設されたことや、光明幼稚園の近くにも新設のこども園が開設された影響が出ている可能性があるかもしれませんので、事務局で分析してみます。

○和田委員

別紙2の定員充足率ですが、山直北幼稚園は90.7%と飛び抜けて高いのですが、これについては何か理由があるのでしょうか。

○柿花総務課長

受付数をまとめた資料ですので、受付けた人数でいうと山直北幼稚園の3歳児については、定員が25人のところに27人の受け付けがあり、その数字にて計算しておりますので、実際に入園する定員充足率としては、数字は少し下がると思います。

○植原教育長職務代理者

学校教育課や総務課に関連する指導系の話になりますが、幼稚園はやはり教育が中心ですよ。ね。幼小の連携をもっと深めていけばいいのではないかと思います。併設園といういい特色を持っているので、人数の多寡は別として、子どもの学力の向上は、幼稚園からという論文が最近出ています。保育も行う認定こども園とは異なり、幼稚園では教育中心の活動だと思うので、学校教育と連携をとって、教育を幼稚園で実践してもらいたいと思います。入園児数の分析もお願いします。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第70号 朝礼台の寄贈について

○大下教育長

報告第70号について、説明をお願いします。

○松下学校管理課長

報告第70号につきましては、朝礼台の寄贈についてです。

寄贈品名は朝礼台1台で換算額は136,400円です。寄贈目的は中央小学校での教育活動に使用のためです。寄贈者は中央小学校全校同窓会様で、寄贈年月日は令和6年10月11日、寄贈品の写真は別紙のとおりです。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

朝礼台をご寄附頂いたのは、学校の要望を反映して頂いたものでしょうか。

○松下学校管理課長

特にそこまでは聞いておりません。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第71号 産業高校生徒によるローズバスのデザインについて

○大下教育長

報告第71号について、説明をお願いします。

○橋本産業高校学務課長

報告第71号につきましては、産業高校生徒によるローズバスのデザインについてです。

本市で運行しておりますローズバスについて、担当の交通まちづくり課では、来年度に新しい車両に入れ替えることを予定しております。これに合わせて、ローズバスのラッピングデザインを産業高校デザインシステム科の生徒が行うことになりました。

生徒には6通りのデザイン案を作ってもらっております。資料に付けている2次元コードからスマートフォンでご確認いただけます。

また現在、交通まちづくり課において、市のホームページおよび市役所新館1階にてデザインの投票を行っております。そちらもご覧いただければありがたく存じます。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○和田委員

デザインとともに掲載されている2次元コードを通じて見せてもらいました。デザインは6つのデザインがありますが、ここから選ばれるデザインは1種類になるのでしょうか。

○橋本産業高校学務課長

ローズバスは2台運行されていますので、産業高校としましても、2種類のデザインが選択されるといいのですが、担当課の交通まちづくり課の方では、デザインが異なると市民の方が見間違えるといけないという懸念がありまして、1種類になる予定です。

2種類でもいいということになれば、例えば、ローズバスの車検のときに、また新しいデザインに入れ替えるということは一定考えてくれていると聞いております。

○植原教育長職務代理者

高等学校の学習指導要領にも深い学びが掲げられています。まさに、学校で学んだことを実生活に結び付けるいい事例だと思います。広く周知して頂けることを望みます。

○大下教育長

産業高校がデザインを行ったということが、ロゴ等でどこかに入るのででしょうか。ぜひ入れて頂けるように働きかけをお願いします。

○橋本産業高校学務課長

交通まちづくり課には、できるだけこれが産業高校生のデザインだということを前面に出して頂けるようお願いをしているところです。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第72号 令和7年 岸和田市成人式～はたちのつどい～の開催について

○大下教育長

報告第72号について、説明をお願いします。

○井出生涯学習課長

報告第72号につきましては、令和7年 岸和田市成人式～はたちのつどい～の開催についてです。

今年度の成人式は、令和7年1月13日成人の日を開催します。場所は南海浪切ホールの大

ホールにて、2部制で行います。第1部の開式は11:00～、第2部の開式は14:30～となり、前回と変更はございません。

対象者は、平成16年4月2日～17年4月1日までに生まれた1,960人となります。

2枚目の「実施要領」をご覧ください。7の内容につきまして、1部・2部とも同じ内容となり、開式の30分前に開場し、ホール舞台上ではジュニアオーケストラの開式前演奏（開式の15分前まで）を行っていただき、20歳のみなさんを迎える予定です。

開式となりましたら、ジュニアオーケストラの伴奏で国歌斉唱を行い、市長からの主催者あいさつ、議長からの来賓祝辞をいただき、来賓紹介、主催者紹介を行います。

紹介ののち、各部2名の方から「20歳の誓い」を行っていただいた後、いったん緞帳を下ろして舞台を片づけ、アトラクションに移ります。1部は山直南こども園、園児によるマーチング、2部はこの花こども園、園児によるマーチングをお願いしています。マーチングの後、1部2部とも、和泉高校ダンス部の演技をお願いし、終了となります。

周知方法としましては、広報きしわだ10月1日号、市ホームページへの掲載を行っていません。

式典の内容は変わりませんが、前回との変更点として、舞台上の看板を新調し、今まで「祝岸和田市成人式」という看板に「はたちのつどい」という文字を加えた看板（「祝岸和田市成人式～はたちのつどい～」）に変更します。浪切ホール入口の立て看板（「岸和田市成人式会場」と書かれた看板）についても、公民連携の取組の一環として、木材町にある木材の加工販売を行っている「かねひさ株式会社」さんの協力を得まして、4枚の看板を新調していただくことになりました。また、祭りの広場の一角にフォトスポットの設置についても、現在、かねひささんと協議している状況です。

また、以前から新型コロナウイルスの影響で成人式の様子をYoutube配信していたのですが、アトラクションの楽曲に関して、著作権等を考慮し、配信は各部の式典のみの配信とします。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

著作権の問題が生じるため、動画配信については、一部の式典のみを配信するという理解でよろしいでしょうか。

○井出生涯学習課長

はい。

○野口委員

20歳の誓いは、オーソドックスな誓いと、非常にユニークな誓いといろいろあり、例年興味深く思っているのですが、今年も応募の受付けを行い、もう決まっているのでしょうか。その年により趣向が異なることがあります。内容には配慮頂けるようお願いしたいと思います。

○井出生涯学習課長

基本的には、担当者が趣旨説明を行い、発表者に作成を任せているところですが、事前に担当者とともに確認して仕上げているところです。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 73 号 自動ドア関係の寄贈について

○大下教育長

報告第 73 号について、説明をお願いします。

○井上郷土文化課長

報告第 73 号につきましては、自動ドア関係の寄贈についてです。

自然資料館の入口外側の自動ドア装置一式を特定非営利活動法人全国自動ドア産業振興会様より寄贈いただくことになりました。全国自動ドア産業振興会様は、毎年全国の施設に自動ドアを設置する活動をされ、令和 4 年度には、自然資料館入口内側の自動ドアを寄贈いただいた実績があります。今回は、本年の 5 月に申請し、6 月に審査結果の通知があり、寄贈していただけることになっていました。設置工事が令和 7 年 1 月 20 日に決まりましたので、今回ご報告させていただきます。

寄贈の範囲ですが、自動ドアの装置と標準取付工事です。それらの作業に附随して生じる電気工事などについては、寄贈の範囲には含まれません。前回の内側自動ドアに際は、附随工事は生じませんでした。今回の外側自動ドアに関しましては、一部市の負担となる工事費が発生します。

なお、作業はいずれも休館日に施工の予定です。報告は以上です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

では、議案の審議に移ります。

議案第 40 号 補正予算について（債務負担行為）

○大下教育長

議案第 40 号について、説明をお願いします。

○寺埜学校給食課長

議案第 40 号につきましては、補正予算について（債務負担行為）です。

給食調理員の急な退職者が現れたことに伴い、配置定数に対して給食調理員の人数が下回ることから、給食調理業務委託について当初要求していました 浜、城東、八木北小の 3 校に加え新規にもう 1 校追加する必要が生じたため、債務負担行為の限度額を増額変更するもので、これを令和 6 年第 4 回定例会市議会において審議いただくものです。

資料をご覧ください。変更前の限度額を 1 億 8,229 万 2 千円以内から 2 億 6,046 万円以内へ 7,816 万 8 千円の増額変更となります。期間については変更なく令和 6 年度から令和 9 年度まで、年度割はご覧の通りとなります。

スケジュールについては、定例会で議決頂いたあと、すぐに HP で公募を開始し、1 月下旬から 2 月上旬に選定委員会を開催し受託業者を選定し契約を行い、4 月の給食開始に間に合わせる予定で進めていきます。説明は以上です。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口委員

民間委託にともなって、調理室内をウエットシステムからドライシステムに給食室の改修を行っていましたが、現在はすべての学校で改修が終わっているのでしょうか。

○寺埜学校給食課長

改修が済んでいる学校とそうでない学校があります。今回は、急な決定となったので、民間委託を予定する学校の改修が済んでおりませんが、予算要求を行い、令和7年度に改修を予定しています。夏休みに下処理スペースを設ける工事を予定しております。

○野口委員

これで直営校はあと何校になるのでしょうか。

○寺埜学校給食課長

現在 14 校の民間委託をしております、次が 15 校目になるので、9つの学校が直営です。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、本件については原案の通り承認することといたします。

議案第 41 号 補正予算について（債務負担行為）

○大下教育長

議案第 41 号について、説明をお願いします。

○寺埜学校給食課長

議案第 41 号につきましては、補正予算について（債務負担行為）です。

学校給食費の納付額を保護者等に通知する「学校給食費決定通知書」を毎年 6 月に、また、納期内に納付しない保護者等に対し、納期限より 20 日後に督促状を作成し送付しています。これらの文書の印刷を含む封入封緘業務については、令和 6 年度中に業者選定を行う必要があることから、債務負担行為を令和 6 年第 4 回定例市議会において審議いただくものです。

本業務の債務負担行為の限度額は 3,793 千円以内です。

スケジュールについては、1 月から 2 月中に入札により業者を決め契約を行い、その後、督促状のコンビニバーコードの校正、封筒の校正、印刷を行い、3 月から 4 月にコンビニバーコードのテストを行います。その後、学校給食費の決定通知書の印刷と封入封緘業務を行い 6 月に保護者へ発送という形で進めてまいります。説明は以上です。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、本件については原案の通り承認することといたします。

議案第 42 号 補正予算について（債務負担行為）

○大下教育長

議案第 42 号について、説明をお願いします。

○松下学校管理課長

議案第 42 号につきましては、補正予算について（債務負担行為）です。

事業概要ですが、GIGA スクール構想を実現するため、令和 2 年度に 1 人 1 台のタブレット端末を整備し、学校現場では利活用が進んでおりますが、タブレット端末の劣化や保証期限が令和 7 年度に迫っていることから、GIGA スクール構想第 2 期に向けて、計画的・効率的なタブレット端末の整備・更新を図る事業でございます。

GIGA スクール構想第 2 期に向けた端末の整備・更新に係る国の補助要件として、大阪府を事務局とした共同調達による端末の調達が必要であり、令和 7 年 2 月に入札公告の実施が予定されていることから、早期の予算確保を要する必要性が生じ、補正予算を令和 6 年第 4 回定例市議会にて審議いただくものです。

事業スケジュールにつきましては記載のとおりで、来年度の 11 月から 12 月にかけて、順次各校にタブレット端末を納入する予定です。

別紙に債務負担行為に関する調書を添付しております。説明は以上です。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

令和 7 年 12 月に端末が導入されると、年度末を待たずに使用が可能でしょうか。

○松下学校管理課長

はい、使用できます。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、本件については原案の通り承認することといたします。

議案第 43 号 補正予算について（事業費補正）

○大下教育長

議案第 43 号について、説明をお願いします。

○松下学校管理課長

議案第 43 号につきましては、補正予算について（事業費補正）です。

事業概要ですが、GIGA スクール構想の下、1 人 1 台端末の利活用を更に進めて行く上で、必要なネットワーク速度の確保が不可欠であり、現状のネットワークを分析・診断することで、ネットワーク環境の現状を把握し、課題があった場合において、最適な通信ネットワーク環境の実現を目的とする事業でございます。

本年度に入り、国より学校のネットワークの改善についての通知があり、また GIGA スクール構想第 2 期に向けた端末の整備・更新に係る国の補助要件として、端末を日常的に利活用することが可能な通信帯域の確保に向けた「ネットワーク整備計画」の策定・公表が必要であり、端末の整備・更新に併せ、早期の予算確保を要する必要性が生じたことから、補正予算を令和 6 年第 4 回定例市議会にて審議いただくものです。

事業スケジュールにつきましては記載のとおりで、年度内に完了する予定です。

別紙に令和 6 年度の歳入歳出予算補正見積書を添付しております。説明は以上です。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

情報端末を一斉に使用するとネットワークが不通になり、整備された端末の機能が発揮できない事態を生じさせない通信環境を整備するという理解でよろしいですか。

○松下学校管理課長

1台1台ネットワークが繋がっているのですが、今後、デジタル教科書、全国学力学習状況調査のCBT化や、動画の教材を使うこと等、今後の動向では、今のネットワークで遅延が生じる可能性があるので、そのあたりをまず診断して、現状の把握をするといった内容です。

○大下教育長

今はテレビ岸和田さんの光ケーブルネットワークを使っているので通信速度が非常に早いので、松下課長からお話がありました新しい要素が入るにしても、大丈夫だというめどが立っているという理解でよろしいでしょうか。

○松下学校管理課長

今回診断するのは、ルーターとか無線アクセスポイント、そういう機器で、あとファイアウォールの設定や、ケーブルが劣化していないかといったところを調査してもらって、速度が落ちるような状況が特定できれば、そこを改善していくという形になります。スピード的には10ギガの光回線を利用しており、早いものを使っているので、理論上は大丈夫なのですが、設定とかアクセスポイントの距離とかが適切になっているのかどうかを診断してもらうことになります。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、本件については原案の通り承認することといたします。

議案第44号 補正予算について（債務負担行為）

○大下教育長

議案第44号について、説明をお願いします。

○松下学校管理課長

議案第44号につきましては、補正予算について（債務負担行為）です。

事業概要ですが、市内の中学校にテストの採点をデジタル化し、答案用紙の採点作業を短縮化することで生徒の理解力・モチベーション向上を図り、また蓄積される学習状況のデータを活用することで、きめ細やかな指導につなげ教育力向上を図れるよう、デジタル採点システムの導入を図る事業でございます。

本年度に入り、中学校校長会からデジタル採点システムの導入についての要望があり、教員の業務負担軽減に向けた取組の推進において、教員が児童生徒と向き合う時間を確保し、学級・学校運営の改善を図るとともに、さらなる教育指導の充実や授業改善を早期に図れるよう、令和7年度当初から本システムの導入を目指すことから、早期の予算確保を要する必要性が生じ、補正予算を令和6年第4回定例市議会にて審議いただくものです。

事業スケジュールにつきましては記載のとおりで、プロポーザル実施後、事業者を選定し、来年度当初から本システムが利用できるように考えております。

別紙に債務負担行為に関する調書を添付しております。説明は以上です。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

事務局でも視察に行かせて頂きました。教育的効果も高いことも説明頂きました。効率化が図れるということ以外に我々が心配したのは、個々の生徒の苦手な部分の把握ができないのではないかと疑問を持っていたのですが、逆に、すべての生徒の答案を一覧で画面に示すことができるので、その相対比較において、この生徒はこの部分が少し苦手だとか、或いは、このクラスはこの部分が弱いなということがわかるので、そういう点で非常に教育的効果が高いという使用している教員の評価でございました。

また、採点作業も 1/2 から 1/3 程度の時間に短縮できることが期待できます。

○和田委員

読みづらい文字でも認識されるのでしょうか。またすでに使われている学校もあるのでしょうか。

○松下学校管理課長

すでに導入されている学校もありますが、学校から特段、読み込めないといった話しは聞いておりませんので、ある程度の文字の読み込みは可能と考えます。

○大下教育長

大抵の文字は読み取れるとの説明を聞きました。特定の記号などの部分については、まだソフトに読み込む機能がないので、それは今後ソフトに学習させる必要があるとおっしゃっていました。

他にいかがでしょうか。ないようですので、本件については原案の通り承認することといたします。

議案第 45 号 岸和田市立産業高等学校入学者選抜実施要項について

○大下教育長

議案第 45 号について、説明をお願いします。

○橋本産業高校学務課長

議案第 45 号につきましては、岸和田市立産業高等学校入学者選抜実施要項についてです。

令和 7 年度の、大阪府の公立高等学校入学者選抜実施要項が定められたことに伴い、令和 7 年度岸和田市立産業高等学校全日制及び定時制の入学者選抜実施要項を定めるものです。別紙要項（案）をご覧ください。6 月の定例教育委員会会議においてご承認いただきました、令和 7 年度岸和田市立産業高等学校入学者選抜方針に記載しております、応募資格や通学区域、学力検査等、また学力検査問題等の種類や学力検査の成績と調査書の評定の比率を、全日制、定時制それぞれに記載しています。そのほか、大阪府の実施要項に記載の内容を、産業高校用に整理して作成しております。

昨年から改正している部分は網掛けで表示しております。今回の入試から府内の公立高校一斉にオンライン出願が始まりますので、それに合わせた改正となっております。

改正点については別紙にまとめております。主なものでは、出願方法のほか、合格発表や成績開示も、システムで実施することとしています。また、昨年度の入試では、試験当日に生理にあたった生徒への対応について大きく報道されました。今年度の要項より、追検査の申出ができる場合として、従来の感染性の疾患に加え、生理や痴漢被害についても申出ができる旨、記

載しております。説明は以上です。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口委員

オンライン出願の場合、生徒自身が個人のパソコンで実施するものでしょうか。

○橋本産業高校学務課長

各生徒又は保護者が入力し、入力されたデータに中学校が保有する内申書等の情報を添付して、中学校よりまとめて出願校に提出する流れとなります。

○野口委員

パソコン操作が苦手なご家庭が不利益になることはないでしょうか。

○橋本産業高校学務課長

おそらく現実には、中学校側の先生方が現場で、親御さん生徒さんともに苦手というご家庭への対応には、ご苦労されているのではないかと感じているところは確かにあります。

○松本人権教育課長

今年度からオンライン出願なのですが、先ほど橋本課長からお示しあった3ページのところの一番上に記載されていますが、最初に子供たちがログインするための自分のマイページというものを作らなくてはなりません。そのマイページを作るときに、学校によっては、子供たちが持っているタブレットで一斉に学校で実施する学校もあります。

また、各家庭にあるスマホやパソコンで実施する学校もあります。どの学校も各家庭への説明をしながら、一緒にやってくという状況です。

○和田委員

出願漏れがないように、学校側がフォローしてくれるということでしょうか。

○松本人権教育課長

生徒からシステム内での出願を受け取って、中学校の校長先生が最終チェックし、承認してから高校の方に提出されるという流れです。

○植原教育長職務代理者

要項には、志願者側が行う志願者情報等の入力期間が12月4日から3月7日の午後2時で、検定料の納入期間が12月4日から3月7日の正午となっており、学校長の承認期間が12月4日から3月7日の午後2時までで、志願者情報等の入力期間と校長の承認期限が同日の同時間となっています。出願には学校長の承認が必要なところ、生徒の入力期間が間に合うのか心配です。直前まで出願校を悩む生徒がいるため、出願漏れが生じないように配慮頂きたい。

○橋本産業高校学務課長

現実の問題としてはその生徒や親御さんを含めて、入力期限としては2時、システム上は2時まで入力できるようにはなっているのですが、現実の問題としては、そこから校長先生や先生方が調査書等のデータを付けて、高校まで出願データを飛ばすというのは、現実的には不可能だと思われるので、それよりも少しでも早い時間帯で中学校側の作業が終わっている必要があるかと思います。

ただ、システム上は、生徒、中学校側も2時までには入力することが可能になっているということです。

○植原教育長職務代理者

このような発言をさせて頂いたのは、他府県の公立高校の出願で、数時間が遅れたことで、願書が受理されなかった事案があったと思います。

初めての仕組みなので、可能性の問題としてやっぱり話し合ってもらって、そういうことが起こらないように、お願いしたいと思っております。

○橋本産業高校学務課長

中学校の先生方にもご協力頂いていますが、まさしくそのシステムの練習を中学校の先生に取組んで頂いています。その練習で作ったデータを実際に高校に仮に出願して頂いて、逆に高校の先生方は、受付の練習をするということをやっているところです。

確かにどの学校に出願しようかと直前まで悩まれる生徒さんがいらっしゃるのには現実だと思しますので、どこまで中学校側で作業ができるのかってところは、いろいろ試してみながら、詰めていく必要があると思います。

○大下教育長

出願と承認が同じ時間というのは、明らかに論理的に問題があるので、このような仕組みになっているが、承認については、若干の時間的な猶予があるという理解でいいかということをお府教委に念のため確認していただけないか。

○橋本産業高校学務課長

実際問題として、受付の期限が2時ということになっていますけど、実際どこまで、許容されるのか、現実の問題として、府立高校でもおそらく起こると思われまのでそのあたりは、府教委とも相談しながら進める必要があると思います。

○大下教育長

例年2回ほど事前に出願状況が公表されていますが、オンライン出願が導入されることで、出願状況はオンタイムで発表されるのでしょうか。

○橋本産業高校学務課長

おそらくオンタイムでは行われたいのではないかと考えています。

従来通り、その日の夕方に締め切った段階で、申し込み状況の公表の出方になるのではと思います

○大下教育長

その点も非常に重要な問題ですので、今まで通りのやり方で中学校校長会としての発表なのか、オンラインだから府教委が発表するのか、タイミングも含めて確認をお願いします。

○松本人権教育課長

進路担当に確認しておきます。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、本件については原案の通り承認することといたします。

議案第46号 補正予算について（債務負担行為）

○大下教育長

議案第46号について、説明をお願いします。

○松本学校教育課長

議案第46号につきましては、補正予算について（債務負担行為）です。

2025年に行われる日本国際博覧会（大阪・関西万博）における大阪府の小・中・高等学校に通う児童・生徒への無料招待事業を大阪府が予定しております。

この無料招待事業においては、未来社会の先進的な技術やサービスに児童生徒が直接触れることによって、将来の夢や希望を感じ取り、これらを通じて、未来の大阪の持続的な発展の担い手の育成につなげることが掲げられています。

事業の趣旨として、児童・生徒については、家庭環境に関わらず、より多くの児童生徒に来場の機会を提供するため、学校・学年単位で来場する形となるので、市内の児童・生徒を安全安心に会場まで引率できるよう、車両借上料を要望するものです。

新年度4月より招待事業が開催されるにあたり、今年度中に契約を締結する必要があるため、債務負担行為をお願いするものです。

期間・限度額等は別添の通りとなっております。説明は以上です。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口委員

資料ではバスの借上料ということになっていますが、学校によっては、電車で行く選択肢は可能なのでしょうか。

○松本学校教育課長

学校によって電車で行くということは現在、考えておりません。全てバスで行っていただくということで、電車で行くとかなりの、時間もかかりますし、安全性も考えるとやっぱりバスで行くのが望ましいだろうということで、全学校に示させていただいております。

○野口委員

大阪府内におけるバスの台数も限られると思いますので、バスの調達ができなかった場合に、何らかの方法で、公共交通機関を使うこともありうるということを想定しておかないといけないのではと思いました。

○松本学校教育課長

野口委員がおっしゃる通り、バスがどのように手配できるかっていうのはどこの市町村も同じ問題を抱えているのですが、現時点では、全部の学校にバスが活用できるようにということで市として動いております。

現段階ではバスも手配できるであろうという見通しが立ってきている部分もあります。

ただ、学校からも安全性はどうか、連れていくべきなのかなど、様々な意見をいただいております。最終的には教育課程の編成権は学校長にありますので、学校長の判断となりますが、岸和田市としては、全小中学校の子どもたちに体験させてあげて欲しいということで、依頼しております。

○和田委員

欠席となった場合の対応はあるのでしょうか。

○松本学校教育課長

大阪府の無料招待事業ですので、入場用の2次元コードを配布し、各家庭での対応をお願い

することになります。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、本件については原案の通り承認することといたします。

議案第 47 号 補正予算について（債務負担行為）

○大下教育長

議案第 47 号について、説明をお願いします。

○河内スポーツ振興課長

議案第 47 号につきましては、補正予算について（債務負担行為）です。

市民団体から寄附金をいただきましたので、令和 6 年第 4 回定例市議会に歳入歳出の補正予算を審議いただくものでございます。

ご寄附の内容は記載のとおり、今年 10 月 29 日に一般社団法人 永代太々巴講（えいたいだいだいともえこう）理事長 岸田昌雄様より 80 万円を頂戴しました。

保健体育費にかかる備品購入のため、というご意向ですので、購入希望備品は記載のとおり 2 種類を考えております。

1 点目は、牛ノ口運動広場に設置するアルミのベンチ 4 脚です。

2 点目は、学校体育施設開放事業で学校体育館や運動場等を使用される団体に使用していただくためのキーボックス及びチェーン、ダイヤル式南京錠のセットで、別紙 1 のとおりです。

現在、学校体育施設を利用する団体は、学校のスペアキーを保有しているところが多いことから、全小中学校に 1 セットずつ、キーボックス等を配布し、鍵の保管の負担軽減を図りたいと考えています。

歳入・歳出予算補正見積書案及び備品の内容につきましては、それぞれ別紙のとおりでございます。説明は以上です。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

学校開放事業における利用者の利便性の向上とともに、鍵の紛失防止や、団体と学校との鍵の受渡しの労力も省けることが期待できます。

ダイヤル式の鍵ですので、運営上、ダイヤル番号の管理に気を付けて頂きたいと思います。

○谷口委員

寄附者はどのような団体なのでしょうか。

○河内スポーツ振興課長

お伊勢参りを目的とした約 270 年続いている共同組織と伺っております。当課以外にも過去には、消防署や図書館にもご寄附を頂いている団体です。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、本件については原案の通り承認することといたします。

これをもちまして本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後4時5分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

教育長

署名委員